

## 〈音楽科〉 1年

### 現在の分析

#### 〈音楽への関心・意欲・態度〉

- ・音楽の授業を楽しみにし、新しい楽曲を積極的に覚えようとする様子が見られる。
- ・様々な表現活動を楽しみながら学習に取り組む児童が多い。

#### 〈音楽表現の創意工夫〉

- ・音楽を聴いて体を動かしたり踊ったりするなど、活動そのものを楽しむ傾向が見られる。

#### 〈音楽表現の技能〉

- ・歌や曲に合わせて、手やカスタネット・タンブリンでリズムを打ったり、音楽に合わせて身体表現をしたりすることを楽しむことができる児童が多い。

#### 〈鑑賞の能力〉

- ・音楽を聴くと自然に体を動かしたり旋律を口ずさんだりするなど、音楽を感覚的にとらえられる児童が多い。

### 重点課題

#### 〈音楽への関心・意欲・態度〉

- ・表現活動の楽しさを味わわせる授業を継続していくこと。

#### 〈音楽表現の創意工夫〉

- ・曲の特徴やリズムを感じながら、歌ったり演奏したり自由に表現したりする楽しさを味わえる授業をしていくこと。

#### 〈音楽表現の技能〉

- ・自分の歌声や発音に気を付け、きれいな発声・発音で歌うこと。
- ・拍の流れに合わせてリズム表現したり楽器を演奏したりして、表現の基本的技能を身に付けること。

#### 〈鑑賞の能力〉

- ・音に関心をもって聴いたり演奏したりして、音色に対する感覚を育てること。

### 授業改善策

#### 〈音楽への関心・意欲・態度〉

- ・音楽を聴いて体を動かしたり、踊ったりする活動を楽しむ児童の姿を大事にし、常に音楽と一体となった楽しい表現活動ができるよう魅力のある教材の選択と指導を工夫する。

#### 〈音楽表現の創意工夫〉

- ・範唱や範奏を聴いてリズムや曲の特徴を感じ取るなどの音楽的感覚を育てるようにする。
- ・友だちと一緒に歌ったり、歌詞の表す情景・気持ち・場面など思い浮かべたりして、歌い方を工夫することができるようにする。

#### 〈音楽表現の技能〉

- ・自分の歌声や友だちの歌声に関心をもたせ、丁寧に歌ったり、みんなの声と合わせて歌ったりする習慣が身に付くようにする。
- ・音楽に合わせて歩く、拍の流れに乗って身体表現をする、リズム遊びを通して簡単なリズムやフレーズを模奏する、体でリズムを感じ取ることができる授業をする。
- ・鍵盤ハーモニカに親しませ、運指やタンギングに気を付けながら簡単な旋律を演奏できるようにする。
- ・音楽会を通して、簡単な楽器の扱いに慣れたり、歌に親しんだりして、合奏と合唱の技能を高めるようにする。

#### 〈鑑賞の能力〉

- ・常に楽曲全体を味わい、音楽を聴くことに親しみをもたせるようにする。
- ・身体表現などを通してリズムや速さの特徴や繰り返し現れるフレーズのおもしろさに気付かせる。